項目	内容
名称	ムイラプアマ [英]Muira Puama [学名]Ptychopetalum olacoides、 Ptychopetalum uncinatum
概要	ムイラプアマは、ボロボロノキ科の半寄生低木で、ブラジルのアマゾンが原産。
法規・制度	■食薬区分 ・根:「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に該当する。 ・根以外:「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・エステル、植物ステロールを含む (33)。
分析法	・市販抽出物および半固体製品中のフラボノイドをルチン等量としてUV分光光度法により測定した報告がある (PMID: 16152916) (PMID:17225598)。 ・O/Wエマルジョン中のフラボノイドを微分分光光度法により測定した報告がある(PMID:16324808)。
有効性	
ヒ 循環器・ ト 呼吸器 で	調べた文献に見当たらない。
の消化系・肝臓	調べた文献に見当たらない。

評 価	糖尿病・ 内分泌	調べた文献に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献に見当たらない。
	脳・神経・ 感覚器	調べた文献に見当たらない。
	免疫・がん・ 炎症	調べた文献に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献に見当たらない。
	肥満	調べた文献に見当たらない。
	その他	調べた文献に見当たらない。
参表	学文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ
		(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) (PMID:16152916) J AOAC Int. 2005 Jul-Aug;88(4):1015-9. (PMID:17225598) J AOAC Int. 2006 Nov-Dec;89(6):1532-7. (PMID:16324808) Int J Pharm. 2006 Feb 3;308(1-2):107-14.

 $\ensuremath{@}$ National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition. All Rights Reserved.